

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)

【公開番号】特開 2017-217914 (P2017-217914A)

【公開日】平成 29 年 12 月 14 日 (2017.12.14)

【年通号数】公開・登録公報 2017-048

【出願番号】特願 2017-109114 (P2017-109114)

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

C 0 9 D 11/322 (2014.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/00 1 1 2

C 0 9 D 11/322

B 4 1 M 5/00 1 2 0

B 4 1 J 2/01 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

顔料を含有する水不溶性ポリマー粒子、及び水を含む水系インクを記録媒体上に吐出して記録するインクジェット記録方法であって、

該顔料が、C . I . ピグメント・レッド 177、C . I . ピグメント・レッド 254、C . I . ピグメント・グリーン 7、C . I . ピグメント・グリーン 36 及び C . I . ピグメント・ブルー 15 : 6 から選ばれる 1 種以上であり、

該粒子を構成する水不溶性ポリマーが、(b - 1) イオン性モノマー由来の構成単位と、(b - 2) 疎水性モノマー由来の構成単位と、(b - 3) グラフト鎖を形成し得るモノマー由来の構成単位とを含み、

該水系インクにおける水不溶性ポリマーに対する顔料の質量比〔顔料 / 水不溶性ポリマー〕が、30 / 70 以上 90 / 10 以下であり、

該記録媒体と純水との接触時間 100 m 秒における該記録媒体の吸水量が $0 \text{ g} / \text{m}^2$ 以上 $10 \text{ g} / \text{m}^2$ 以下である、インクジェット記録方法。

【請求項 2】

前記グラフト鎖がポリアルキレングリコール鎖及びポリスチレン鎖から選ばれる 1 種以上である、請求項 1 に記載のインクジェット記録方法。

【請求項 3】

前記 (b - 3) モノマーが、芳香族基含有マクロモノマーとポリアルキレングリコールマクロモノマーとの併用である、請求項 1 又は 2 に記載のインクジェット記録方法。

【請求項 4】

前記 (b - 1) モノマーが、アクリル酸及びメタクリル酸から選ばれる 1 種以上であり、前記 (b - 2) モノマーが、脂肪族アルコール由来の炭化水素基を有する (メタ) アクリル酸エステル及び芳香族基含有モノマーから選ばれる 1 種以上である、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のインクジェット記録方法。

【請求項 5】

前記水不溶性ポリマーの酸価が 30 mg KOH / g 以上 150 mg KOH / g 以下である、請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載のインクジェット記録方法。

【請求項 6】

前記水不溶性ポリマーの重量平均分子量が 5 万以上 50 万以下である、請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のインクジェット記録方法。

【請求項 7】

前記記録媒体がフィルムである、請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載のインクジェット記録方法。